

特発性正常圧水頭症の髄液マーカー検索へのご協力をお願い

当院では「特発性正常圧水頭症の髄液マーカー検索」を実施しております。この研究は、特発性正常圧水頭症の診断・治療を受けられる患者様の髄液中で病態を反映する可能性のある物質を調べるためのもので、日本学術振興会の助成を受けて行われる研究です。具体的な内容は以下の通りです。患者様ご自身のこの研究への登録の有・無については主治医にお問い合わせ下さい。

1. 対象となる患者様

2012年5月1日～2015年12月28日までに、本院で髄液排除テスト（タップテスト）を受けている60歳以上の特発性正常圧水頭症の方

2. 方法

特発性正常圧水頭症に対して診断・治療を行った症例の臨床情報や、診断後に残っている髄液検体から特定の蛋白質を抽出して濃度測定を行い、治療成績や予後因子のマーカーと成り得るかどうかを検討します。

評価項目

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| (1) 生年月・性 | (2) 発症年齢・年月 |
| (3) 重症度 | (4) 検査時の年齢 |
| (5) 頭部MRI所見 | (6) 内服薬 |
| (7) 髄液中LPGDS, A β , tau | (8) 診断・治療後の経過 |

* データの収集は主治医が行いますので、患者様には特別にお願いすることはありません

この研究は、「ヘルシンキ宣言」と厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守って実施されます。これまでの診療の中で、既に得られた検査結果、及び、保存検体のみを使用する研究ですので、患者様お一人ずつの直接のご同意は頂かずに、この掲示などによる患者様へのお知らせをもってこの研究の対象となる患者様からのご同意を頂いたものとして実施されます。研究結果は、個人が特定出来ない形式で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、本研究の目的のためだけに使用されます。患者様におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

万が一、この研究へのご参加をご希望されない場合には、主治医に直接お申し出頂くか、下記の研究実施者へ2016年9月1日までにご連絡ください。ご希望に合わせて対応いたします。研究に関するご質問は、主治医あるいは下記研究実施者がお受けします。

ご連絡・ご相談窓口（代表）
公益財団法人田附興風会北野病院 脳神経外科
副部長 西田 南海子
電話番号 06-6312-1221
ファックス番号 06-6361-0588